



声に出してみる

校長 高橋 泰三

コロナ禍が過ぎ、概ね通常の学校生活が送れるようになってきたと思いますので書いてみます。

『…すでによく知っている間柄であればすんなりと関係が築けるとは思いますが、お互いに初めての人とはなかなかうまく関係が作れないな、という不安があるかも知れません。そこで少しでもその不安が解消できる方法がありますのでお伝えします。

それは、一声かけること、挨拶することです。「おはよう」「こんにちは」「ありがとう」「ごめんね」「さようなら」「またね」などの声をかけることです。一日の中でも考えてみればそんな声をかける場面はたくさんあるのではないのでしょうか。「なんだ、簡単なことだ。」と思いますよね。

声をかけることで、その人の存在を認めて、その人のことを思いやっている自分に気が付くときが来ると思います。相手のことを思いやれる気持ちを持つ人になれる、そうです。一声かけるということは実は相手のために、ではなくて、自分がその人に対してどのように向き合っているのかという、自分の問題であることに気が付くときがくると思うのです。そうするとすでによく知っていると思っていた間柄の人とも、新鮮でさらに仲が深まる関係になるかも知れません。

「人は出会うべき時に、出会うべき人に出会う」といいます。「一瞬も早すぎず、遅すぎず」ともいいます。でもそれはその時には分からないこともあります。その出会いがそうであるために、自分からその出会いを逃さないように、自分磨きをしてほしいと思います…。』

4月号にはその一部を載せましたが、上の文章は実は始業式で私が述べたことです。1学期もいよいよゴールが見えて来ましたが皆さんは、どうでしょうか。「一声かけること」「挨拶すること」はできていますか。

私はできるだけ皆さんの登校時には校門に立つようにしています。そして、「おはよう」と声をかけるようにしています。4月の初めの頃は、戸惑い気味な感じで挨拶を返してくれる人も少ないような気がしてやや寂しい思いをしていましたが、最近では皆さんの方から大きな声で「おはようございます！」と挨拶してくれる人も増えてきて嬉しい限りです。私でも嬉しいので、皆さん同志であればきっともっと嬉しい気持ちになれる人が多いのではないですか。「おはよう！」「ありがとう！」「またね！」と自分から言ってみよう、そして言われたら声を返してみましょ、できれば大きな声で。お互いに嬉しくなれると思いますよ。一説によれば、お腹から声をだすことで、全身の筋肉を使い体幹も鍛えられるそうです。また、血流も良くなるそうですので、身体が温くなり免疫力もアップするそうです。いいことづくめですね。

お互いに嬉しくなれる。と書きましたが、さらにいいことがあります。

声を出して挨拶し合うことで、相手も自分も嬉しくなるということは、その働きかけ（声かけ）が相手に（または誰かの）気持ちを良くしたということです。つまり、自分の働きかけが誰かの役に立つということがお互いにできるということになると思います。挨拶するというだけで、誰かに喜ばれたり役に立ったりすることで、自分という存在が認められることは、自分の自己有用感が根拠のある自己肯定感に繋がっていくことが期待できるのです。そうであるならば、これがお互いに持ちあえるというのですから、なんと素晴らしいことでしょうか。声を出して挨拶することで、四中の皆さんが自己有用感を持ち、そのような仲間の集まりで学

様々な取り組みを進めていくことができればとても素敵な学校になるような予感がします。

今からでもそんなことを意識して欲しいですし、始めるのはいつからでも大丈夫ですよ。



6/14 赤い羽根共同募金の活動(花ボランティアの輪)



本校では毎年、赤い羽根共同募金の活動として「花ボランティアの輪」の取組を行っています。『自分の町を良くするしくみ』というキャッチフレーズのもと、学校で花を育て、3学期には日頃お世話になっている事業所や地域の方々に育てた花(鉢植え)を届けるという取組です。また、この取組を通して、学校内だけではなく、保護者の皆様や地域の方々など多くの人々とのつながりが広がることにも期待しています。

6月14日にはこの取組の一つとして、生活美化委員会で校門正面の築山の花植えを行いました。社会福祉協議会、PTA 役員様にご支援いただき、今年も美しい「ボランティアの輪」を咲かせることができました。



SDGs 17の目標



6/10 乙訓陸上大会より



大会の上位成績を紹介します。

共通 走り高跳び	優勝
共通 400m	5位
共通 三段跳び	5位

以上の生徒たちは6月18日に開催された山城大会に出場しました。



6/22 道徳講演会 『ネット社会と子供たちの世界』

道徳の特別授業として佛教大学副学長の原清治先生に、ご講演をいただきました。

中学生にとっても、身近で便利な使い方ができるタブレット端末やスマホとの正しい向き合い方、いじりといじめの境界線の見極め方など、インタビューや事例をもとに、笑いやユーモアなども交えて、分かりやすく真剣にお話していただきました。



生徒の感想より

- ・目の前では笑っていても、心のどこかで、不安や不満が残るケースもあると分かりました。
- ・ネットは少人数では声をあげづらくて、大人数の言うことが正しいとされてしまい、見て見ぬふりが起こる世界でもあると分かりました。
- ・面白半分で、相手も自分も楽しそうでも、実は相手を傷付けているんだなと思った。仲のいい友達ほどいじりやすいから、仲良いから大丈夫とか決めつけたりするのは良くないなと思った

7月の予定

日	曜	行事等	部活	給食
1	土			
2	日			
3	月		○	○
4	火		○	○
5	水	3年実力テストA 実行委員会	×	○
6	木		○	○
7	金	3年実力テストB	○	○
8	土			
9	日			
10	月	3年三者懇談①	○	○
11	火	3年三者懇談②	○	○
12	水	3年三者懇談③	△	○
13	木	3年三者懇談④	○	○
14	金	3年三者懇談⑤	○	○
15	土			
16	日			
17	月	海の日		
18	火	3年三者懇談⑥	○	○
19	水		○	○
20	木	終業式	○	×
21	金	乙訓大会 山城水泳		
22	土	乙訓大会 山城水泳		
23	日			
24	月	山城大会		
25	火	山城大会		
26	水	山城大会		
27	木	図書館開館日		
28	金			
29	土	府大会		
30	日	府大会		
31	月			

※7月、8月とも予定は変更になることがあります。あらかじめ御承知ください。

保護者様へ

保護者の皆様からお子様がお欠席や遅刻、あらかじめ早退される際の学校への連絡に、メール等が活用できないかという声をいただいております。

つきましては、本校ホームページの掲示板に専用フォームを用意いたしましたので、ご活用いただきたいと考えております。

尚、従来通りのお電話や生徒手帳によるご連絡もお受けいたしておりますので、ご承知おください。

※パスワードはミマモルメにて配信いたしましたが、受信されていない場合は、中学校まで保護者の方がお尋ねください。

終業式の日には給食がありません。午後からの活動時間が前半の部活動は昼食を持参してください。

8月の予定

- 1日(火) 図書館開館日 10:30~13:30
- 4日(金) 図書館開館日 10:30~13:30
- 6日(日) 吹奏楽コンクール 11:48~
京都コンサートホール
- 10日(木)~16日(水) 学校業務休止
- 22日(火) 図書館開館日 10:30~13:30
- 28日(月) 始業式 3年実力テストAB
- 29日(火) 部活動公開 給食開始日
- 30日(水) 実行委員会

